

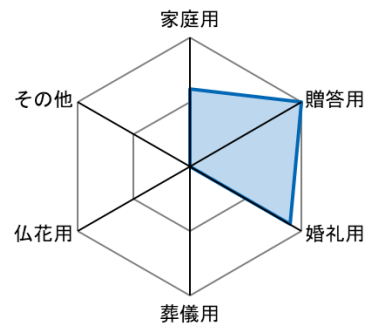
新しい県オリジナルのカラー品種
「キビタンイエロー」

農業振興課（研究開発担当）

1 品種の特徴

- 花^{※1}は鮮やかなやや明るい黄色のロート型で、大きく開く。
- 切り花の長さは65～75cm程度。
- 外観品質が特に優れる。

※1 正しくは「仏炎苞（ぶつえんほう）」といい、いわゆる「花びら」とは異なるもの。



用途の評価（令和2年度市場調査結果より）

2 市場の評価

- 高級路線の婚礼・贈答用としての利用が見込め、評価を依頼した市場関係者全員が「取り扱いたい」との評価。

3 育成の経過

- 畑地性カラー品種の「ブラックマジック」を母、「ベストゴールド」を父として2007年に交配し、育成したF1（一代雑種）^{※2}品種。
- 花立ち数は少ないものの、花の色や形が特に優れること、球根の生産性が良好であることから品種候補として選抜。

※2 第一世代目の子孫のことで、形質が安定し、収量が得られやすい等の特徴がある。